

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

会報

平成 30 年 10 月号



県民公開講座開催！ 関東甲越ブロック協議会 in 山梨

- 目次 -

- P1** 巻頭言
- P2** 県民公開講座
- P5** 第一回学術研修会
- P9** 関東甲越ブロック協議会 in 山梨
- P13** 今後の予定
- P14** 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

巻頭言

会長 石川 英樹



秋気が肌にしみる季節となりましたが、会員の皆様におかれましては、おすこやかに過ごして
しょうか。

会員の皆様には、日頃から会の活動にご理解とご協力と頂き誠にありがとうございます。

いよいよ来年から、受領委任制度が始まります。

私たち鍼灸マッサージ師にとっておおきな改変の年となります。

また、2020年に開催される東京オリンピックに向けて様々な動きが出てきています。

鍼灸マッサージ業が、社会に認知され、社会に対し責任を果たし、更に世界に向けて、日本の鍼
灸マッサージのすばらしさを発信していけるよう、今後も邁進していく必要があります。

会員の皆様、今後も、さらなる鍼灸マッサージ業の発展のため、ご協力を宜しくお願い致します。

謙虚・

利他・

感謝

県民公開講座



9月2日、千葉市民会館にて、県民公開講座が行われました。

午前の部は、県民の皆様へ、より鍼灸マッサージを知っていただくために、鍼灸、並びに、マッサージブースをもうけ、来場された方々に、施術を体験していただきました。

午後の部は、入船亭扇海さんによる、「がん患者が語る落語」と落語（演目：紙屑屋）の講演がおこなわれました。



雨も降り、出足のスタートは遅くなりましたが、扇海師匠の落語の時間には70名近くの来場者があり、そのうち三分の一の来場者に、鍼・マッサージなどの良さを県民に理解していただくことができ、良い機会だったかと思えます。

扇海師匠の落語は、ガンを患っているようなことを微塵も感じさせない、素晴らしい内容だったと思えます。

業者ブースも、なかなかの盛況で一安心でした。



落語の後は、扇海師匠と奥様を含め、落語と人生観など多岐にわたるお話をして懇親を深めたのち、それぞれ散会となりました。

会員の皆様のご協力のおかげをもちまして、何とか盛会に終わることができました。

来年も、今年以上に頑張れたらと思いますので、来年もボランティアや、宣伝広告などよろしくお願いいたします。

●○●○ 学術研修会 ●○●○

7月29日、千葉県鍼灸マッサージ師会研修室にて第1回学術研修会が行われました。午前の部は、湘南慶育病院鍼灸科部長 慶應義塾大学病院漢方医学センター非常勤講師（鍼灸外来担当）医学博士の鳥海春樹先生に講演していただきました。

神経内科領域における鍼灸マッサージの実際について、現状を分かりやすく伝えていただきました。





鍼灸は神経内科疾患にとっても効果があること。

鍼灸はとても有効であるにも関わらず、エビデンスがとれていないため、有効活用されていない現実。

とても素晴らしい臨床の先生方がいるにも関わらず、エビデンスの証明に加わらない現実。

現在のエビデンスをとるために行われている研究の問題点。

そしてその解決法ならびに取り組み。

鳥海先生の講演は、鍼灸の未来を明るく感じさせ、そして、我々は、もっと積極的に鍼灸のエビデンスについて調べ、考え、動いていかなければならないと心から感じる講演でした。





午後の部は、『鍼灸マッサージ師のための神経生理学と精神神経疾患』と題して、サイエンスライターで医学博士の後藤秀機先生に講演していただきました。

神経生理学の近代的研究では、カエルなど各種の動物を使い、現代はヒトの中樞機能まで挑戦できるようになっているお話や、様々な鍼灸マッサージのエピソードも加え、神経生理学の歴史をお話しくださいました。





さまざまな精神病、パーキンソン病、アルツハイマー病との神経学的な関わりと、鍼灸の将来の展望を踏まえたお話しには感銘を受けました。

また、神経学の歴史には、加藤元一氏や檜林博太郎氏といった、日本人の研究者が関わっていたことなど、知りえなかったけれども、知っていなくてならなかったことを、今回の講演でたくさん教えていただきました。

我々、医療に携わる者は、最新の情報に敏感でいなければならないけれど、それまで、先人が築いてきた歴史にも目を向け、温故知新の精神を大切にしなければならないと強く感じました。



第71回 関東甲越ブロック協議会

平成30年9月29日に、第71回 関東甲越地区協議会が山梨県甲府市ホテル談露館にて開催されました。

13:00より開会

開会の挨拶として、山梨県東洋療法師会会長、坂本司先生、来賓として後藤山梨県知事、樋口甲府市長、伊藤全日本鍼灸マッサージ師会会長が参加されました。

全体講演として、「受領委任制度と鍼灸マッサージの未来」をテーマに、全日本鍼灸マッサージ師会副会長である往田和章先生が講演されました。





あはき療養費の制度改正について、大きな改変がありました。まず一つは、6月に料金改定がありました。

二つめとして、同意書の改定。また、施術報告書が義務化されることによって、医師から信頼を得られるようになります。

1月1日から受領委任が始まり、全国统一様式になります。提出する書類がたくさん増える予定です。

受領委任の意義としては、施術者と厚生労働省との契約がなされることによって、施術者の権利と義務が明確化されることとなります。

このことによって、あはきの療養費制度がより安定した制度となります。

豊田通商、アルソックなどの大手が訪問マッサージに参入することになりました。つまり、大手の企業も制度的に安定したと見ているということです。

大手が入ってきても、地域と密着していれば、大手が入り込む余地はないと考えています。いま、まさにマッサージ師は空前の売り手市場となっています。

制度の改変を恐れず、これを機会に、より、鍼灸マッサージ業界が発展していくことを願います。





各都道府県の活動報告ならびにディスカッション

千葉県

会員向けに、受領委任の講習会を行なっている。会員外の方の出席もある。

神奈川県

鍼灸師会、日マ会、県と災害協定の協議を行なっている。審査会設置要綱、国保審査会、各県で設置することをお勧めする

茨城県

来年の国体に協力していく予定、県と協力体制をとっている。
受領委任に関して勉強会を開催。

群馬県

受領委任制度について、各県の先生をお呼びして、研修会を実施。



埼玉県

はりきゅうマッサージの日に、会員のみでミニ旅行。女子サッカーチームとの交流。川越マラソンにボランティア参加。

東京都

スポーツを中心とした講習会を実施。受領委任制度の講習会を千葉県の組合に依頼し、実施しました。

新潟県

受領委任制度の勉強会を実施。新潟シティマラソンに若手がボランティア参加。健康長寿フォーラムを医師会や看護師会と実施。

栃木県

受領委任制度の周知を行なっている。

山梨県

往田先生にお願いをして、受領委任の講習会を行なっている。

また、「接遇：おもてなしの心」をテーマに小笠原流礼法 総師範の深澤菱律さんによる講演が行われました。

小笠原流の歴史、その本質。日本人が本来持っている、他を艦がいることの大切さ。日本人が本来持っていた美德を再認識させられる講演でした。



今後の予定

日程	内容	場所
10月14・15日	東洋療法推進大会 in 鹿児島	鹿児島サンロイヤルホテル
10月28日(日)	スキルアップ研修会「コンディショニングとしての鍼治療」 妻木充法先生	県師会事務所
11月4日(日)	スキルアップ研修会「エトレ式心身美容鍼」 原珠枝先生	県師会事務所
11月25日(日)	地域健康づくり指導者研修会(初回者研修会)	県師会事務所
12月9日(日)	スキルアップ研修会「深谷灸法に学ぶ効かせる灸治療」 福島哲也先生	県師会事務所

※以上の予定につきましては、それぞれ書面をもって通知いたします。
ご不明な点は事務局(tel043-301-3489)までお問合せ下さい

千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

廃鍼事業

協同組合では感染性廃棄物の処理を適切に行っていただくために
下記の内容にて廃鍼事業を行っております。

7L 2,160円(税込)	20L 2,592円(税込)
	

鍼灸マッサージ管理システム(レセプトシステム)

治療院向け業務支援、療養費支給申請書作成支援のための
鍼灸マッサージ管理システムです。

毎月の申請書作成業務にかかる事務作業が軽減できるシステムとなっております。
是非、ご活用ください。

【メリット】

- インストールの必要がなく、すぐに使い始められる
- 患者様のカルテ情報と日々の施術記録から申請書を作成できる
- 同意書の管理ができる(同意書有効期間のチェックも簡単)
- 患者様の予約をスケジュール表で管理できる
- 事務局に提出する書類が自動で作成できる
- 一部負担金の未入金管理が出来る
- 申請書を送付してから決定されるまでの進捗状況が一目瞭然でわかる
- 音声読み上げソフトに対応し、視覚障害者の方でもご利用可能
- スマホ、タブレットでも作業が可能
- 使用方法など分からないことは事務局でサポートします
- 審査手数料が5%⇒4%に減額するプランも選択可能

自由診療にも対応しています。

お申込み、お問合せは県師会事務局までお気軽にご連絡ください。





発行 公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会
〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-8-11
千葉新宿ビル 3階
Tel.043-301-3489 Fax.043-301-3499
<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 石川英樹
編集責任者 西村亮輔